



# 寺報

2025年（令和7年）

No. 357

# 8月号

Zenkyo-ji monthly  
Communications Paper  
En [えん]

# 縁

Buddhist ruins exploration record at silk road  
シルクロード仏教遺跡探訪記

12日目【2000年4月25日午後】  
人里離れた、秘境〈蘭州〉前半

全37日間

中国の有名な観光地としてよく知られ、年間50万人が国内外から訪れる桂林という場所がある。テレビのコマーシャルなどにもよく使われる風景で、漓江という川沿いに様々な奇峰怪石が連なり、中国山水画に描かれている。

炳靈寺石窟は、その桂林の黄河版を思わせる光景であった。素晴らしい渓谷美と圧巻の石窟。そしてまた規模が大きい。これを間近で見て、石窟に触れて、こここの空気を味わうことが出来た。かなり無理して訪れた甲斐があった。

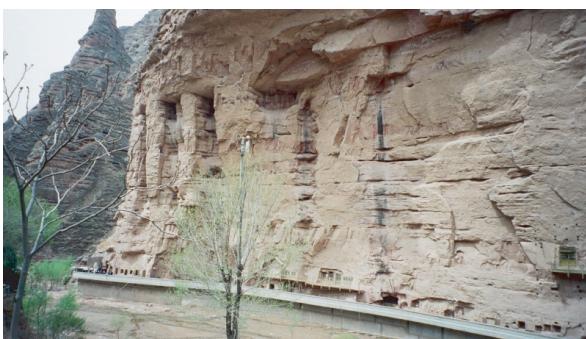
余談だが、この辺の黄河は濁りなく、綺麗に澄んでいた。海拔1700メートルのせいか寒く感じた。小型のボートに1時間も乗っ

て、その間、風を受け放しで身体が震ってきた。エンジンはヤマハ製だから大丈夫とは思ったが、ここで沈没したら助からなかっただろう。

炳靈寺とは、チベット語の音訳で「千仏洞」の意をもつといわれている。人里離れた積石山の渓谷3キロにわたる崖に石窟があり、石像694体、仏教壁画900平方メートル、五世紀に創建された。



炳靈寺石窟の全景



積石山の渓谷の崖に石窟がある



炳靈寺石窟の参道

暑中お見舞い申し上げます。  
厳しい猛暑が続きますね。梅雨明けが早かつたせい  
していいせいもあるのでしょうか。  
最近は、お仏間にエアコンを設置されている家が増  
えましたので、以前のように、汗流しながら法事を  
勤めることは少なくなりました。通夜・葬儀は会館で勤めま  
すので、エアコンが完備され、涼しいくらいです。  
しかし、本堂は昔のまま。エアコンなし、扇風機だけ。  
そろそろ、エアコン設置を検討しなくてはと思いますが、費  
用の面でなかなか踏み切れません。まずは手始めに、スポン  
トクーラーの設置からと考へていますが、在庫切れの商品が  
多く、来年からになるでしようか。  
私が子供の頃、本堂はいつも涼しく、お昼寝の絶好の場所  
でした。天井が高く、風が通るからでしょう。お腹出して寝  
てたら、夏風邪ひく感じでした。最近は、本堂でお昼寝しよ  
うなんて、思いもしません。

## 住職レター

これからは、親鸞聖人像の前を通る度に、「暑い中、申し訳ありません」と頭を下げようと

法事から帰宅すると、直ぐに、エアコンが効いた部屋で涼  
みます。冷えた麦茶を飲んで、身体をクールダウンさせます。  
そんな時、ふと、善教寺の親鸞聖人様を思います。暑さ寒  
さを凌ぐことをせず、ただただ一心不乱に、その場に、お立



善教寺親鸞聖人像

Buddhist ruins exploration record at silk road  
**シルクロード仏教遺跡探訪記**

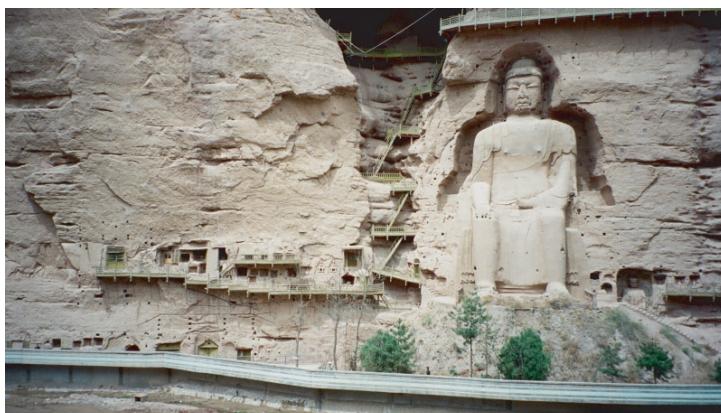
全37日間

**12日目【2000年4月25日 午後】  
 人里離れた、秘境〈蘭州〉後半**



この大自然の中で、ひっそりと今日まで千五百年の時を刻んできている。おそらくこれからも、この場に鎮座し続けることを思うと、言葉にならない感動を味わうことが出来た。それと同時に、自分の存在の小ささ、大自然の凄さ、先人の残してきたものの偉大さに気付き、涙が溢れてきた。

夕方、ホテルに帰り着くと、マネージャーと旅行会社のスタッフが、心配そうに迎えてくれた。張りつめていた緊張感から、一挙に解放された。この蘭州の温かい人柄にも、心から感謝である。



摩崖大仏



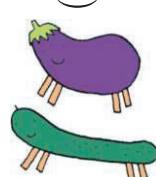
下から見た摩崖大仏

講師 長尾量之師

(東広島市黒瀬町淨願寺)

「孟蘭盆会法要」(柏原説教堂)

八月二十二日(金曜日)



午後一時半～ 夕席  
 午後十六時～ 夕席

\*毎月十六日に本堂において勤めております。

八月十六日(土曜日)

午後一時半～

「宗祖聖人月忌・

門信徒祥月命日法要」(善教寺本堂)

講師 米田順昭師(甘日市市最禪寺)

午前十時～ 朝席  
 午後一時半～ 昼席

八月九日(土曜日)

「孟蘭盆会法要」(善教寺本堂)

